

2016年度予算要求の回答書(その7)

2016年度(平成28年度)予算要求書の回答書です。
今回は4.いつまでも住み続けられるまちづくりを⑧～⑩です。

4.いつまでも住み続けられるまちづくりを

り、適切な維持管理に努めております。

⑩ 公園は利用者の快適性・安全性が図られるよう、維持管理をすること。

(公園緑地課)

本市では、自治会等との協働により定期的に公園のパトロールを実施し、公園の不具合や破損箇所を確認した場合には速やかに対応するとともに、業者委託による除草や剪定作業、公園清掃、遊具の専門点検などを定期的実施するなど、快適で安全な公園の維持管理に努めております。

⑪ 小田急本厚木駅南口近くに公衆トイレを設置すること。

(道路管理課、広域政策課)

本厚木駅南口周辺につきましては、通勤・通学時間帯において大勢の方々が通行され日常的に混雑している状況です。公衆トイレを設置するには、バス・タクシー等の乗車待ちなどの空間の確保と歩行者の通行の妨げにならないよう、安全で十分なスペースが必要であるため、現行の駅南口広場のなかでは大変難しいものと考えております。

なお、平成26年5月に小田急本厚木ミロードイースト(本厚木駅東口)がオープンし、改札口の内側・外側にそれぞれ、障がい者対応のトイレが配置されましたので、御利用いただければと存じます。

⑫ 歩行者の安全確保のために歩道の整備を

対応を図っております。

また、磁気ループについては、取扱説明書に則

推進すること。特に通学路の整備に努めること。(道路整備課、学校教育課)

1, 2級市道への歩道整備につきましては、歩行者の通行(通学路や公共施設周辺)の安全性を考慮し、計画的に進めるとともに、地域住民のニーズ、道路利用実態を的確に反映させ、安全かつ快適な歩行空間の確保に努めてまいります。なお、歩道の設置が難しい生活道路につきましては、路肩部分のグリーン化舗装等により安全性の確保に努めております。

また、通学路の整備につきましては、学校から提供されます通学路安全整備要望書をもとに、道路管理者等において適宜、対応を図るとともに、対策が難しい箇所等については、庁内の関係部署や警察などで組織する「通学路の安全対策協議会」において協議し、安全性の向上に努めております。

今後も地域の皆様の御協力を得ながら、歩道の危険箇所を改善すべく、歩行者の安全確保に努めてまいります。

⑬ 地域循環型経済を目指し、愛市購買を推進すること。

(商業にぎわい課、契約検査課)

本市では、市内経済の活性化及び商業振興の一環として、経済団体等と協力し、景気動向に左右されない自立的な地域循環型経済を目指し、市民の皆様が市内で買い物をしていただく取組を行っております。

具体的には、庁内各部署で積極的に市内事業者(原則、本社が市内にある事業者)を利用するよう周知するとともに、物品購入や工事等の契約におきましても、市内事業者を条件とした一般競争入札を実施しております。

また、商店会連合会におきまして、駅前の大型ビジョンを活用した愛市購買に係るPR活動も実施しております。

⑭ 高齢化が進む市内各所の住宅団地に対して、買い物支援等具体的な施策を進めること。(健康長寿課、商業にぎわい課)

高齢化を背景に、地域商店の撤退などから徒歩圏内に生活必需品を買い物ができる店舗が不足しており、郊外に開発された大型団地につきましては、特に高齢化が進行しており、団地内の大型スーパーが撤退していく中で、買い物支援を含め、生活上の交通手段の確保が課題であると認識しております。

こうした中、本市では買い物支援について、介護予防・日常生活支援総合事業への位置付けを検討するとともに、現在、王子3丁目の文郷山団地で実施している地元自治会との協働による出張販売を始め、民間事業者が行う宅配や配食サービスを支援するなど、買い物弱者に対する仕組みづくりを進めております。

今後も、買い物支援を始め高齢化に伴う各種課題の解決に努めてまいります。

6月定例会議の予定

5月27日(金)議会運営委・本会議

6月 3日(金)本会議(一般質問)

6日(月)本会議(一般質問)

7日(火)本会議(一般質問)

9日(木)総務企画常任委員会

10日(金)市民福祉常任委員会

13日(月)環境教育常任委員会

14日(火)都市経済常任委員会

21日(火)議会運営委・本会議

9時開会。ぜひ傍聴においでください。